

進路だより 第1号

松阪市立中部中学校

2024年4月8日(月)

◇ 自分の進路を切り開くために

義務教育最後の1年となりました。自分の進路を選択し、決定していく1年でもあります。『3年生になったから頑張ろう』と考えている人も多いのではないのでしょうか。その『今』の気持ちを大切にしてください。そして、1年後の『なりたい自分』をイメージし、そのためにしなければならないことを始めましょう。進路担当として、自分の進路を切り開こうと頑張るみなさんをサポートしてきたいと考えています。よい1年にしていきましょう。

進路指導担当 横井 聡子

◇ 「進路だより」について

この進路だよりは、みなさんに進路に関する情報を伝える大切なものです。中心となるのは、高校進学に関する案内や「高校生活入門講座(体験入学・オープンスクール)」の案内ですが、それ以外にも、奨学金制度に関するものや進路希望調査の案内なども掲載する予定です。

配られた日に必ず目を通すとともに、家で保護者の人と一緒にしっかりと読んでください。Teamsにもアップロードする予定ですが、ipadが使えない時や手元にない時にも見ることができるよう、ファイルを一つ作って綴じておくことをおすすめします。

◇ 進路関係の提出物について

今年は、進路に関する重要な提出物がたくさんあります。高校入試に関するものや進路希望調査などです。記入・提出する際は、次のことを必ず守ってください。

- ① 保護者の人と必ず相談すること
- ② 黒色のボールペン(熱などで消えないもの)で記入すること
- ③ 押印・保護者名の記名は、保護者の人にしてもらうこと
- ④ 提出期限(月日・時間)は、必ず守ること
- ⑤ 訂正する場合、「二重線」で訂正し訂正印を押すこと(修正液などを使わない)

◇ 保護者の方へ

今年一年、進路選択・進路決定に関わって、様々な書類の提出や懇談会への参加などをお願いすることが増えます。ご不明な点やご質問がありましたらお気軽に担任または進路担当へご相談ください。また、日ごろから各ご家庭において、進路選択に関する話をたくさんしていただきますようご協力お願い致します。

1年後の自分の姿をイメージして、生活しよう！

新たな気持ちでスタートした3年生のみなさん。みなさんが自分の希望する進路に進むために、以下の4つのことを、大切にしてください。

① 自分自身を知ろう！

「自分はどんなことに興味・関心があるのか」また、「どんなことに向いているのか」「将来どんな職業に就きたいのか」を周囲の人とも相談しながら、よく考えてみましょう。



② 進路についての情報を集めよう！

どんな進学先・就職先があるのか？ そこでどんな学習や仕事をするのか？ また、学校や職場の雰囲気・部活動や労働条件はどうか？ など、先生や先輩から話を聞いたり、インターネットやパンフレットで調べたりしてみましょう。

6月と10月に「進路説明会」をおこないますが、各高校が実施する「生活入門講座（一日体験入学）」などに参加して、実際に雰囲気を味わってくると、さらによくわかると思います。また、ハローワーク松阪による「職業相談」もあります。必要に応じて、自主的に参加してみましょう。

③ 日ごろの生活を見直そう！

「進路を決定していく」ということを甘く考えていませんか？ まずは、「生活態度」や「生活リズム」を見直してください。きちんとした生活態度や生活習慣が基盤となって、進路が切りひらかれていくのです。遅刻、スカートの丈、スカーフの長さやボタン外し、頭髪、掃除の態度など、注意されるから直すのではなく、自分自身でより良くすることを心がけましょう。

学習面では、毎日の授業が大切になってきます。「話をしっかり聞く」「忘れ物をしない」「ノートをきちんととる」「疑問点は質問する」「提出物は遅れずに出す」など、基本的なことができているか見直してみましょう。また家庭学習でも、学習の時間と目標を決めて、「夢を実現するために学習を継続していく」気持ちをいつも忘れずに取り組んでいきましょう。

いま せんぱい 今までの先輩からのメッセージ

じっさい こうこうにゆうし お せんぱい ことば
実際に高校入試を終えた先輩からみなさんへの言葉です。

○自分の第一志望の高校だけじゃなくて、同じ学科や似たような勉強ができそうな学校も調べておいたほうがいい。できればオープンスクールにも参加したほうがいいと思う。最後に一度も見に行ったことのない高校を受検する可能性がでてきてかなりあせったから。

○3年生の最初は、「受検なんてまだまだ先なのに、先生たちは何を焦らせるんだろう。」と思っていたけれど、気づいたら時間がなくなってきて、あせり始めた。もつと前から勉強しておけばよかったと後悔。後輩のみんなには、こんな思いをしないでほしいからがんばってほしい。

○前期選抜の自己推薦書や作文の試験があるから、自分で文章を書く必要がある。普段からちゃんとした文章を書く練習をしておいたほうがいいと思った。やりとり帳などでコツコツ練習しておくとお自分のためになるはず！

○3年前期の中間テストから、本気にならないと後からとっても困る。前期の成績が出てから慌てても、後期だけではなかなか取り返せない。

○本番に向けて緊張することに慣れておくことは大切だと思います。また、朝学の大切さは受験を経験するときに感じるようになります。なので、毎日勉強する習慣をつけるためでもあり、受験までの限られた日を有意義に勉強するために欠かさずやるのが大切です。日ごろの行いが結果として出てきます。一日一日の積み重ねが大切です。